

平成23年3月31日

民主党文部科学部門座長
衆議院議員

松崎哲久様

被災した子どもたちが、

一日でも早く楽しい幼稚園生活を取り戻すために

全国国公立幼稚園長会
会長 池田多津美

日頃より、全国の文部科学政策にご尽力を賜り、誠にありがとうございます。また、このたびの東北地方太平洋沖地震、および津波等の甚大な被害に際しまして、本会並びに地方組織の現状を把握され、施策に反映させていただけるとのこと、大変有難く思っております。

さて、今回の災害で、特に被害の大きかった岩手県・宮城県・福島県・茨城県や、液状化現象に悩まされている千葉県などには国公立幼稚園が多く設置されており、人的被害をはじめ施設の倒壊や破損等が顕著となっております。

私共は日々幼児教育に携わる者として、幼い子どもたちの笑顔が輝き歓声の聞こえる幼稚園等施設の復旧と教育活動の再開、そして家庭や地域社会の活力の再生を心より願っております。そして、それこそが、被災した人々の心を勇気付け、新たな日本の創造にもつながるものと確信し、下記のように要望いたします。

記

- 1 幼稚園等施設の園舎や園庭、施設・設備等の一日も早い復旧と、教育活動の再開をお願いします。耐震性・安全性の確保された施設の設計を一層重視してください。
- 2 子どもたちや教職員、保護者の傷付いた心のケアのために、スクールカウンセラーや医師などの派遣をお願いします。
- 3 地元での就園が困難な場合の他府県での受け入れ等、幼児期の教育が保障されるような措置とその周知をお願いします。
- 4 園児の保育料の減免、及び職員の給料保障等、各県や市町村への働きかけについて、十分な配慮をお願いします。
- 5 上記のような対応に必要な財政措置を講じていただくようお願いします。